

第74回憲法と平和を考えるつどい

新たな局面を迎えた憲法改正問題

昨年末の衆議院総選挙の結果、自公連立政権が再登場し、日本維新の会等の右翼政党も一定の議席を占めました。これにより、国会内では、憲法第9条の改変を主目標とする改憲勢力が、国民の意志と異なり圧倒的な“多数”派を形成し、平和憲法をめぐる状況は危機的となっています。

このため今夏の参議院選挙の直前の憲法記念日は、きわめて重要な意味を持ちます。憲法をめぐる動向を学び、憲法を活かす行動につなげるために意見交換を行います。皆さん、ふるってご参加ください！

講師のプロフィール：

1948年生まれ。神戸大学名誉教授、専門は平和論・憲法学。著作は『国民代表原理と選挙制度』（法律文化社、95年）、『戦後日本の平和意識—暮らしの中の憲法』（青木書店、97年）、共著『歴史の中の日本国憲法』（法律文化社、02年）、編著『平和秩序形成の課題 講座 戦争と現代』（大月書店、04年）、編著『権力の仕掛けと仕掛け返し—憲法のアイデンティティのために—』（文理閣、11年）、共著『時代を刻んだ憲法判例』（尚学社、12年）など多数。

と き：2013年5月3日(金) 10時00分～12時30分

講演 10時～11時30分、質疑・意見交換 11時30分～12時30分

と ころ：宮崎市中央公民館3階大研修室(宮崎駅東口近く)

わだ すすむ

講 師：和田 進 先生（神戸大学名誉教授）

主 催：日本科学者会議宮崎支部、宮崎民主法律家協会

協 賛：憲法と平和を守る宮崎県連絡会

◎どなたでも参加できます。

なお、資料代として500円いただきます。

問い合わせ先：宮崎中央法律事務所内 Tel:0985-24-8820

◎ **ピースウォークのご案内**：つどい講演の終了後すぐに、「みやざき九条の会」主催によるピースウォークが行われますので、こちらもふるってご参加ください。コースは、会場を出たところから出発し、宮崎駅構内を抜けて、高千穂通り→山形屋交差点→若草通り→宮崎駅に戻り解散します。

